

## 図書刊行のお知らせ

鉄と鋼前月号にて下記図書刊行予定をご案内いたしました。が、「計測部会報告書」が、刊行のはこびとなりましたのでお知らせいたします。なお「高炉製鉄法の理論」は7月下旬刊行の予定で作業を進めております。購読希望者には有償頒布いたしますので、お申し込み下さい。

### I. 書名 計測部会報告書 (特別報告書 No. 3) (高炉炉頂ガス分析, 高炉装入原料の秤量)

#### 1. 内容

##### (1) 高炉炉頂ガス分析

##### 1. 概要

- 1.1 はじめに
- 1.2 意義

##### 2. 実施例

- 2.1 あらまし
- 2.2 各社使用分析計
- 2.2.1 熱伝導式

##### 2.2.2 吸収方式(MONO)

##### 2.2.3 密度式

##### 2.2.4 赤外線式

##### 2.2.5 プロセス用ガスクロマトグラフ

##### 2.3 Sampling 系

##### 3. 保守

##### 4. 問題点

##### アンケートのまとめ

##### イ 高炉と分析計使用状況

##### ロ サンプル系系の構成

##### ハ サンプル系構成各部の詳細および特色

##### ニ サンプルガスの状況

##### ホ サンプル系系の保守状況

##### ヘ 設置より現在までの保守状況

##### 計測部会資料一覧表

からなり、各種分析計の性能比較、設置方法、精度の維持保全などを含む諸問題が、鉄鋼各社の実用経験をもとに記述されている。

##### (2) 高炉装入原料の秤量

##### はしがき

##### 1. 秤量の目的

- 1.1 原料の装入
- 1.2 原料の切出し

##### 2. 秤量系統

- 2.1 原料の受入
- 2.2 原料の切出し
- 2.3 原料の捲上げ

##### 3. 投入用秤量設備

##### 3.1 鉱石秤量車

##### 3.2 ホッパー秤量機

##### 3.3 コンベア秤量機

##### 4. 秤量機の保守

##### 4.1 精度保持

##### 4.1.1 秤量車の簡易検査と精密検査

##### 4.1.2 比較秤量

##### 4.2 秤量車におよぼす軌条の

##### 影響

##### 4.3 防振対策

##### 4.4 防塵対策

##### 4.5 管理図

##### 5. 希望精度と水分補正

##### 5.1 希望精度

##### 5.2 水分補正

##### 6. 故障状況

##### あとがき

以上は計測部会秤量分科会が発足以来手がけてきた問題であり、鉄鋼各社の実情が詳細にまとめられている。

上記のごとく、この方面の業務に携わる関係者に有意義な指導書であります。

#### 2. 編集 日本鉄鋼協会共同研究会計測部会

#### 3. 頒価 会員 600 円 非会員 800 円 (送料不要)

### II. 書名 高炉製鉄法の理論

#### 1. 内容

- 第1章 高炉内におけるガスと原料の運動
- 第2章 高炉内における分解および還元の諸過程
- 第3章 高炉内における還元過程の機構と Kinetic
- 第4章 スラッグの生成、性質およびその炉内諸過程への影響
- 第5章 高炉湯溜内諸過程の意義
- 第6章 高炉の熱精算とその利用
- 結論、文献

からなり、理論的な解析と高炉生産の実際的な諸問題を系統的に、かつ詳細に解明したもので、高炉作業に従事する技術者をはじめ、学生の学習書としても有益な文献であります。

#### 2. 著者 A. D. Gotlib (ソ連)

#### 3. 訳者 東京大学教授 館 充

#### 4. 頒価 会員 2,000 円 非会員 2,500 円

#### 5. 発行 昭和 41 年 8 月下旬

申込方法 書名および送付先を明記のうえ、代金同封現金書留にてお申し込み下さい。

申込先 東京都千代田区丸ノ内 1-1 交通公社ビル

日本鉄鋼協会